

## 令和6年度 芸術科「音楽Ⅱ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年 A～E組
教科書	MOUSA2（教育芸術社）	副教材等	キーボード・クラシックギター

### 1 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

### 2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
4	歌唱①	ソルフェージュ 「糸」 「SUN」	音を聞いたり歌ったり楽譜の進行や転調について理解する。	観察・聴取
5			リズムの特徴をとらえて演奏する。	実技テスト
6	器楽① (ギター)	奏法を身に付ける 「天体観測」	音楽Ⅰで修得したストロークを生かしながら、曲に合ったリズムを自分で選択し、表現豊かに演奏する。	観察・聴取 実技テスト
7				
9	器楽② (三線)	奏法を身に付ける	三線の基本的な奏法を学び、簡単な旋律を弾けるようにする。  三線の音色を味わい、強弱やテンポなどの要素を工夫し演奏する。	観察・聴取 実技テスト
10	鑑賞	総合芸術	それぞれの曲のイメージを分析し、作者がどのような手法をもって曲中で表現したかを理解する。	ワークシート

11	歌唱②	歌曲（外国語）	原語の発音の特徴を理解して演奏する。 無理のない自然な発声を探求する。	実技テスト 観察・聴取
12	器楽③ (キーボード)	アンサンブル	各旋律のバランスに注意して演奏する。	実技テスト
1	歌唱③	歌曲（日本語）	言葉の意味を理解し、情景や心情をくみ取って表現する。 濁音と鼻濁音について理解し、表現の工夫をする。	観察・聴取 実技テスト
2	器楽④	メロディーを弾こう	音楽Ⅰで修得した奏法技術を生かして情	実技テスト
3	(ギター)		感豊かに演奏する。	

### 3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。</li> <li>・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽、創作などで表している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>

### 4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

- ・実技、筆記等の試験は授業内で行います。
- ・教科書、筆記用具は毎回持参してください。